

令和7年1月17日配信

報道関係者 各位

人間文化研究機構・人文知応援フォーラム主催

第5回人文知応援大会

「人工知能の ALIGNMENT における 人文知」

メディア懇談会のご案内

令和7年1月23日(木) 16:30~17:30

令和元(2019)年10月、経済・文学・美術・自然科学・マスコミなど、各界の有志が結集し、「人文知応援フォーラム」が設立されました。そこでは、「人文知」が日本社会の中で広く生かされるよう、多くの人たちと連携しながら応援活動をするを宣言されています。

このたび、人間文化研究機構と人文知応援フォーラムは、令和7(2025)年2月23日(日)に「第5回人文知応援大会」を共同で開催することとなりました。また、人文知応援フォーラムの企画として、分科会(事前勉強会)と、開催当日の余韻がさめやらぬところ、登壇者及び会場参加者との懇親会も予定しております。本懇談会では、今回の大会趣旨等についてご説明いたします。

第5回人文知応援大会(2月23日)

大会登壇者

茂木健一郎 脳科学者、東京大学大学院 特任教授

池上高志 東京大学大学院総合文化研究科 教授

磯野真穂 東京科学大学(前・東京工業大学) リベラルアーツ教育研究院 教授

伊藤穰一 学校法人千葉工業大学 学長

中島さち子 株式会社 steAm 代表取締役

浅原正幸 国立国語研究所 教授

(司会) 渡辺美代子 人文知応援フォーラム理事、日本大学常務理事

【メディア懇談会】

日 時：令和7年1月23日(木) 16:30~17:30
会 場：文部科学省12階 記者会見室（※現地参加推奨）

※お申込

現地参加をご希望の方は、**1月22日9:00**までに以下のフォームからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/UV0ZTwUVWZ>

【申込】メディア懇談会2025.1.23 第5
回人文知応援大会「人工知能のアライ
ンメントにおける人文知」



オンライン参加をご希望の場合は、**1月23日12:00**までに別紙の参加申込用紙に必要事項をご記入いただき、Fax またはメール(koho@nihu.jp)により、人間文化研究機構事務局研究企画課 広報・社会連携係までお申し込みくださいますようお願いいたします。

【最寄り駅】

銀座線「虎ノ門駅」 6・11 番出口より直ぐ(11 番出口より直結)
千代田線「霞ヶ関駅」 A13 番 徒歩 5 分
日比谷線「霞ヶ関駅」 A8 番・A13 番 徒歩 6 分
丸ノ内線「霞ヶ関駅」 A4 番 徒歩 8 分

プログラム（プログラムは予定であり、変更する場合があります）

16:30 開 会

機構長挨拶 木部 暢子 人間文化研究機構長
フォーラム代表挨拶 大原 謙一郎 人文知応援フォーラム代表理事（大原美術館名誉館長）

16:40 話題提供

「人文知応援大会への期待・パネル討論の目指すところについて」
近藤 誠一 人文知応援フォーラム代表理事・大会実行委員長（元文化庁長官）

17:00 話題提供

「分科会（事前勉強会）及び懇親会について」 ※人文知応援フォーラム主催
近藤 誠一 人文知応援フォーラム代表理事・大会実行委員長（元文化庁長官）

17:10 質 疑

17:30 閉 会

※「人文知応援大会」会場での取材申込は、以下の【問い合わせ先】にご連絡ください。

本件に関する問い合わせ先

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構	TEL 03-6402-9234, 9343
本部事務局研究企画課 広報・社会連携係	FAX 03-6402-9240
担当：木村・松浦	E-mail koho@nihu.jp

メディア懇談会 申し込み用紙

人間文化研究機構本部事務局研究企画課広報・社会連携係 宛

Fax : 03-6402-9240

Mail: koho@nihu.jp

メディア懇談会に

- 会場で参加します。
- オンラインで参加します。
- 参加できないが資料がほしい。

お名前:

御社名:

御所属:

E-mail:

連絡が付きやすい電話番号:

* 資料の送付を御希望の場合のみ

資料の送付先:

〒

今後、人文機構からの御案内をお送りしてよろしいですか？

希望します ・ 希望しません

(個人情報の取扱い)

ご記入いただきます個人情報(お名前、ご所属、住所、メールアドレス、電話番号)につきましては、第5回人文知応援大会メディア懇談会を実施する目的(ご希望された場合、機構からの広報物の郵送)に限って利用し、法令に基づく開示請求があった場合、ご本人の同意があった場合その他特別の理由のある場合を除き、第三者へ提供することはありません。また、第5回人文知応援大会メディア懇談会の実施に当たり、個人情報の外部委託も行いません。

真に役立つAIのために

人工知能の アラインメントにおける 人文知

第5回 人文知応援大会

2025
2/23 | SUN |
13:30-17:00



要事前申込

基調講演

パネリスト



Ken Magi
茂木 健一郎
脳科学者、
東京大学大学院 特任教授

東京大学理学部、法学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了、理学博士。理化学研究所、ケンブリッジ大学を経て、現職。脳活動からの意識の起源の究明に取り組む。2005年、『脳と仮想』（新潮社）で第4回小林秀雄賞を受賞。2009年、『今、ここからすべての場所へ』（筑摩書房）で第12回桑原武夫賞を受賞。IKIGAIに関する英語の著作が、世界35カ国、29以上の言語で翻訳出版される。



Takashi IKESAWA
池上 高志
東京大学大学院
総合文化研究科 教授

理学博士（物理学）。専門は複雑系の科学・人工生命。著書に、『動きが生命をつくる』（青土社2007）、『人間と機械のあいだ』（共著、講談社、2016）、『作って動かすALife』（共著、2018）など。またアート活動として、『ScaryBeauty』（with 渋谷慶一郎、ALIFE2018）、『傀儡神楽』（2020、MutekJapan）、『MTM2』（with AM Inc., 2023）、『Shell of Time』（with 山田うん、2022）など。



Isomi Mahto
磯野 真穂
東京科学大学（前・東京工業大学）
リベラルアーツ教育研究院 教授

文学（博士）。専門は、医療人類学・文化人類学。病气・人間・科学技術の相互作用に関するフィールドワークを実施。単著に『なぜふつうに食べられないのかー拒食と過食の文化人類学』（春秋社）、『コロナ禍と出会い直すー不要不急の人類学ノート』（柏書房／第33回山本七平賞受賞）などがある。



Ito Joichi
伊藤 穰一
学校法人千葉工業大学 学長

デジタルアーキテクト、ベンチャーキャピタリスト、起業家、作家、学者。教育、民主主義とガバナンス、学問と科学のシステムの再設計などさまざまな課題解決に向けて活動中。米マサチューセッツ工科大学（MIT）メディアラボ所長、ソニー、ニューヨークタイムズ取締役などを歴任。株式会社デジタルガレージ取締役。デジタル庁デジタル社会構想会議構成員。2023年7月より千葉工業大学学長。Neurodiversity School in Tokyo共同創設者。



Maki Jima
中島 さち子
株式会社steAm 代表取締役

音楽家・数学研究者・STEAM教育者。
(株)steAm代表取締役、(一社)steAm BAND代表理事、大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー、内閣府STEM Girls Ambassador、東京大学大学院数理科学研究科特任研究員。国際数学オリンピック金メダリスト。資生堂クレド・ボー ボーテより「Power Of Radiance Award 2025」を受賞。音楽数学教育と共にアート&テクノロジーの研究を進める。



Masahiro Asahara
浅原 正幸
国立国語研究所 教授

1998年京都大学総合人間学部卒業。2003年奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科博士後期課程修了。奈良先端科学技術大学院大学助教、国立国語研究所准教授を経て、2019年より国立国語研究所教授。2024年8月設置の国立国語研究所次世代言語科学研究センターのセンター長を務める。言語資源・心理実験・自然言語処理・統計モデリングを組み合わせた言語研究を推進。

総司会



Miyoko O. Watanabe
渡辺 美代子
日本大学 常務理事
特定非営利活動法人ウッドデッキ 代表理事

東芝総合研究所にて半導体研究開発を担当、理学博士。カナダダルハウジー大学ポストドク、英国パーミンガム大学研究員、東芝研究開発センター技術管理部門長、東芝イノベーション推進本部経営変革統括責任者、科学技術振興機構副理事を経て、2022年10月より現職。その他、内閣府STEM Girls Ambassador、日本学術会議第24期副会長。人文知応援フォーラム理事。

定員 / 会場参加 200名(予定)
/ オンライン配信 300名

会場 / 一橋講堂
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

13:30

大原 謙一郎 人文知応援フォーラム代表理事

木部 暢子 人間文化研究機構機構長

※要事前申込
※手話通訳あり

13:40~14:25

▶ 基調講演

「人工知能のアラインメントにおける人文知～『IKIGAI』への反響に学ぶ～」

茂木 健一郎 脳科学者、東京大学大学院 特任教授

14:25~14:50

休憩

14:50~16:50

▶ パネル討論

「人工知能のアラインメントにおける人文知～真に役立つAIのために～」

● ファシリテーター

茂木 健一郎 脳科学者、東京大学大学院 特任教授

● 討論参加者

池上 高志 東京大学大学院総合文化研究科 教授

磯野 真穂 東京科学大学(前・東京工業大学)リベラルアーツ教育研究院 教授

伊藤 穰一 学校法人千葉工業大学 学長

中島 さち子 株式会社steAm 代表取締役

浅原 正幸 国立国語研究所 教授

16:50~17:00

閉会挨拶 近藤 誠一 人文知応援フォーラム代表理事

大会宣言採択

受付期限

2025年2月20日(木)

定員になり次第終了します。

同日開催

懇親会のご案内

大会終了後に懇親会(17:30~19:30)を開催します。

人文知応援大会にお申し込みいただいた方に、人文知応援フォーラムからご案内を差し上げます。

ウェブサイト / <https://www.nihu.jp/ja/event/20250223>



お問合せ先 / 第5回人文知応援大会事務局

[TEL] 03-3528-9841

[MAIL] nihu-sympo@sympo.net

アクセス / 一橋講堂

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内

東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線

神保町駅(A8・A9出口)徒歩4分

東京メトロ東西線 竹橋駅(1b出口)徒歩4分

